

【開講日】平成31年3月10日(日)

あき 武蔵野キャンパス

教育

三鷹

302063

こどもサイエンスクラブ2018

小惑星探査機「はやぶさ2」がとらえた『りゅうぐう』の姿

受講料 (振込額)	親子1組2,500円、子供のみ、または子供2人目より1,500円 教材費300円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	日曜日		日程	
	時間	10:30～12:00			
	回数	全1回	定員		20名
	開講場所	武蔵野大学 武蔵野キャンパス 理科実験教室			3月10日
講師	本学教育学部児童教育学科教授・本学大学院教育学研究科教授 高橋 典嗣 (たかはし のりつぐ)				
	武蔵野大学 教育学部 児童教育学科 特任教授。武蔵野大学大学院 教育学研究科 特任教授。 専門は太陽コロナ、地球接近小惑星、スペースデブリで、地球を取り巻く宇宙環境をテーマとした研究と観測に従事してきた。これまでに日本学術会議天文学国際共同観測専門委員、日本学術観測団団長(ザンビア皆既日食)、学校科目「地学」関連学会協議会議長、天文教育普及研究会副会長、日本スペースガード協会理事長などを歴任。著書に『巨大隕石から地球を守れ』少年写真新聞社、『46億年の地球史図鑑』ベスト新書、『138億年の宇宙絶景図鑑』ベスト新書、『星空の楽しみ方』洋泉社など多数。				
内容	「はやぶさ2」は、2014年12月3日に種子島宇宙センターから打ち上げられ、今年の6月に目的の小惑星『りゅうぐう』に到着しました。世界で初めて小惑星の物質を地球に持ち帰った「はやぶさ」の経験を生かし、探査技術を向上して小惑星の起源、生命の誕生、太陽系誕生などの謎の解明に挑み、2020年にサンプルを持って地球に帰還する予定です。 『りゅうぐう』滞在中には、表面の精査、重力計測、ローバーによる表面の接写と温度変化の計測、インパクターによる人工クレーター内からのサンプル採取、地震波計測、スペースガードの実証検証などを2019年12月まで行います。その後「はやぶさ2」は『りゅうぐう』を出発して地球に向かいます。 探査天体に小惑星『りゅうぐう』が選ばれた理由、惑星間空間をどうやって航行して到達したのか、サンプルの採取方法、帰還までのスケジュールなど「はやぶさ2」について学習します。また、公開された最新のデータから『りゅうぐう』の姿を紹介します。 太陽系惑星科学の謎に挑戦しながら、小惑星探査機「はやぶさ2」の科学ミッションの成功を皆さんと一緒に応援していきましょう。				

※お申込の方に、開講前に聴講票とご案内をお送りいたします。当日お持ちください。

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

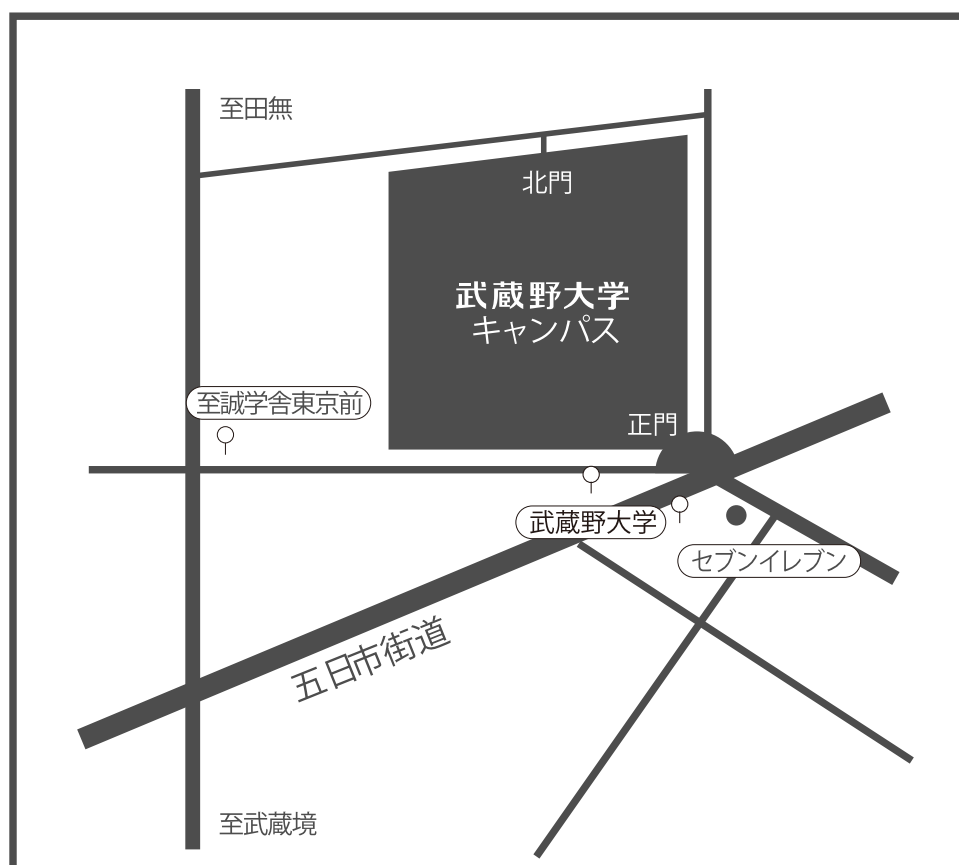
開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

■ 武蔵野大学 武蔵野キャンパス ■

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20



交通

JR(中央線・総武線)・地下鉄東西線・京王井の頭線		西武新宿線	西武池袋線	
吉祥寺駅下車 北口バス① 向台町5丁目、 桜堤団地行、 約15分 「武蔵野大学」下車	三鷹駅下車 北口バス③ 武蔵野大学行、 武蔵境駅行、武蔵小 金井駅行、約10分 「武蔵野大学」下車	武蔵境駅下車 北口バス③ 三鷹駅行、 武蔵野営業所行、 約7分 「武蔵野大学」下車	田無駅下車 北口バス⑤ 武蔵境駅行 約 5分 「至誠学舎東京前」 下車、徒歩5分	ひばりヶ丘駅下車 南口バス① 武蔵境駅行 約20分 「至誠学舎東京前」 下車、徒歩5分